

画面 1

ここは中濃養護学校のある教室...。
木工班のメンバーが「学校祭」の販売計画について
話し合っています。



画面 2

あなたに木の温もりを...

フジヤクラフトのCMでした。

ソフトの内容

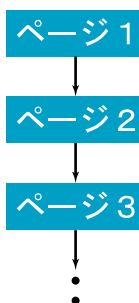
特に難しいテクニックは必要ない。スライドをコンピュータで行うと考えればいい。

ただ、タイトルや音が容易に組み合わせることができるので、生徒の企画を楽しく画像にすることができる。

作成方法

デジタルカメラで、場面に応じた写真を撮影する。声を入れる場合は、カセットなどに録音し、別に取り込む。場面と写真、そしてBGMを組み合わせることで、手軽に作ることができる。知的に高い生徒であれば、自分たちで作ることも可能である。

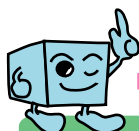
流れ図



活用場面

学校祭で高等部製品バザーのCM作りで使用した。ビデオだと演技が大変だし、声が大きく入らないときもあるが、静止画だといいい場面だけ使うことができる。

手軽なので各班ごとに企画・作成して放映した。見た人にはおおむね好評だったが、何より自分たちがおもしろおかしく登場する映像が生徒にとつてとても満足できるものとなった。



ワンポイントアドバイス

音をうまく録るコツは、いいマイクを使うこと。なければハンディビデオが手軽でいい音で録音できる。音の処理はサウンドレコーダでもできるが、DigiOnSoundなどの音専用ソフトを使用した方が楽に編集できる。

DVカメラなら演技を撮影し、そこからいい場面だけ写真として切り出すことも容易である。